



BOOST ADAPTER

取扱説明書

コード No. : 19246

適合車種 : MAZDA

CX-3	DK5#W、DK8#W
CX-5	KF5P
CX-8	KG5P
MAZDA3	BP8P
アクセラスポーツ	BMLFS
アクセラセダン	BMLFP
デミオ	DJ5#S
ロードスター	ND5RC
ロードスター RF	NDERC

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にて下記宛にお願い致します。

☐ 連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター

☐ TEL 0422-60-2277

<http://www.blitz.co.jp/>



警告

- 本製品を取り付ける前に必ずこの取扱説明書をよく読み、作業を行ってください。
- 本製品の取り付けに関しては、必ず専門の業者にて行うようお願いします。
- 本製品を誤った使い方・取り付け方、または製品の加工や改造などは一切行わないでください。誤った使い方・取り付け方、製品の加工・改造などによる不具合や破損・損害に関して、弊社では一切の責任を負うことができませんのでご了承ください。
- 本製品はインマニ圧を取り出すためのアダプターです。それ以外の用途には使用しないでください。



注意

- 作業はエンジンが十分に冷えている状態で行ってください。
- センサーを取り外した穴やホースからエンジン内部に異物が入らないように十分注意してください。エンジン内に異物が混入すると、エンジンの破損の原因となります。
- センサー及び本製品に使用されている O リングが傷つかないように、十分に注意して作業を行ってください。O リングに傷がつくとエア漏れ、エア吸いの原因となります。
- センサーのコネクタ抜き差しは、ハーネス部分を持たず、必ずコネクタ部を持って行ってください。また、ハーネスがコネクタ根元で無理に曲がらないように注意してください。センサーハーネスの断線の原因となります。

お願い

- 本製品をご使用になられている期間は、この取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際には本製品に添付してお渡しください。

【 構成部品 】

		
アダプター本体 (1 個)	O リング (1 個・本体に装着済)	ホースジョイント (1 個)
		
ナイロンチューブ 500mm (1 本)	ゴムホース 500mm (1 本)	固定用ネジ M6 × 20 (1 本)
		
タイラップ 100mm (1 本)	取扱説明書 (本書)	

【 センサー位置の確認 】

▼ CX-3、MAZDA3、アクセラ、デミオ（S5、S8 エンジン共通）

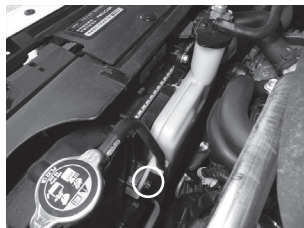


図 1

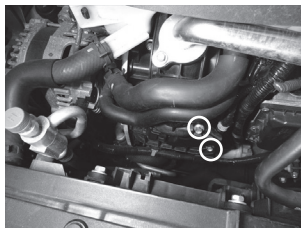


図 2

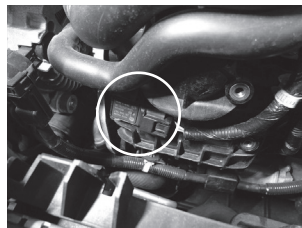


図 3

1. デミオに取り付ける場合、ラジエーターサブタンクを取り外してください。
タンクキャップ、ホースを抜き、丸部のボルトを外し、サブタンクを上に取り外してください。その際に冷却水がこぼれないように注意してください。（図 1）
※ CX-3、MAZDA3、アクセラはスペースに余裕があるため、ラジエーターサブタンクを取り外す必要はありません。
2. 丸部のボルトを外し、ハーネスカバーを取り外してください。（図 2）
BOOST ADAPTER を取り付けるとハーネスカバーが戻せなくなるため、
取り外したカバーとボルトは大切に保管してください。
図 3 の丸部が圧力センサーです。
使用工具：トルクス T25

▼ CX-5、CX-8（PY-VPTS）



図 1

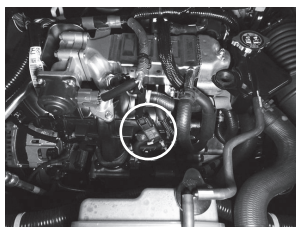
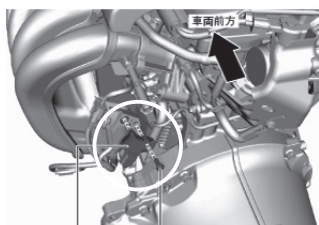


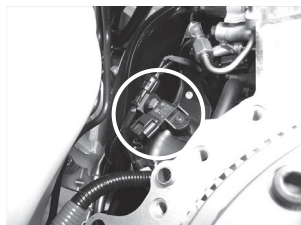
図 2

1. エンジンカバーを取り外してください。（図 1）
2. エンジン前面のインテークマニホールド上に圧力センサーがあります。（図 2）
使用工具：トルクス T25

▼ ロードスター、ロードスター RF（P5、PE エンジン共通）



圧力センサー



1. 圧力センサーはインテークマニホールドのエンジン後方側にあります。

使用工具：トルクス T25

必要に応じてワイパーカウル部分を分解し、作業を行ってください。

【 取り付け方法 】

- ① 車両のエンジンを停止させ、バッテリーのマイナス端子を取り外してください。

※ バッテリーのマイナス端子を外す際は、エンジンを停止してから5分以上経過してから外してください。

※ バッテリーのマイナス端子を再度接続する際には ECU の初期学習が必要となるため、事前にディーラーにご確認ください。



- ② アダプター本体にホースジョイントを取り付けてください。

※ Oリングは予めアダプター本体に装着しています。

※ Oリングが溝部にはまっているか、外周部に傷がないかを確認してください。

※ ホースジョイントには予めシールテープが巻かれていますが、市販のシールテープやシール材を追加することをお勧めします。



- ③ 車両の圧力センサーのコネクタを抜き、センサーを取り外してください。

※ 圧力センサーの Oリングを傷つけないように注意してください。

※ 圧力センサーは精密部品です。取り扱いには注意してください。

※ 圧力センサーを取り外した穴からインテークマニホールド内に異物が混入しないよう十分注意してください。センサー取り外し後、テープなどで穴を塞いでおくことをお勧めします。



- ④ アダプター本体へ圧力センサーを挿し込み、製品付属のネジでセンサーをアダプター本体に固定してください。

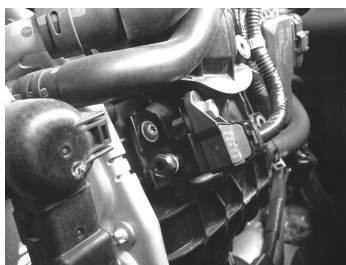
※ 締め付けトルク：9N・m (0.9kgf・m)

※ アダプター本体、圧力センサーの Oリングを傷つけないように十分注意してください。挿し込みが固い場合は無理に押し込まず、Oリングのゴムに悪影響を及ぼさないグリスを指で塗布してください。

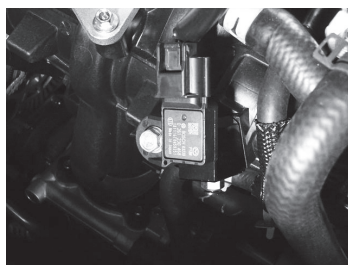
- ⑤ ホースジョイントにナイロンチューブを挿し込み、純正の圧力センサー固定用のネジでアダプターをエンジンに固定してください。

※ 純正のマニホールドは樹脂製です。純正のタッピングねじを何度も抜き差ししたり、強く締め付け過ぎると樹脂側のネジ山が潰れ、しっかりと固定できなくなる可能性があります。また、ネジが斜めに刺さった状態で締めこむと樹脂側のネジ山が潰れてしまいますので、十分に注意してください。

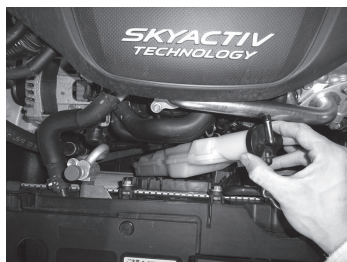
※ ホースジョイントはナイロンチューブを挿し込むだけでロックされます。ホースジョイントからナイロンチューブを取り外す際は、ホースジョイント先端の樹脂部分を押し込んだ状態でナイロンチューブを引き抜いてください。無理に引っ張るとジョイント及びチューブの破損の原因となります。



S5、S8 エンジン装着写真



PY-VPTS エンジン装着写真



- ※ デミオに装着する場合はラジエーターサブタンクを助手席側から差し込み、元の位置に取り付けてください。この際に圧力センサーとの距離が非常に近くなるため、無理に取り付けず、一番負荷がかからない方向から差し込んでください。また、タンク下側の凸部がファンシュラウドの穴に確実にハマっていることを確認してください。

⑥ 圧力センサーのコネクターを接続してください。



⑦ ナイロンチューブの先にゴムホースを挿し込み、タイラップで固定してください。

※ ゴムホースにナイロンチューブを 10 ～ 20mm 程度挿し込み、ゴムホース部分をタイラップでしっかりと固定してください。

⑧ ゴムホースの先に別売のブーストセンサーを取り付けてください。

※ センサー等の取り付けに関しては、別途取り付けされる製品の取扱説明書を参照してください。

※ ゴムホースの先にはインマニ圧を取り出す目的以外のものは接続しないでください。本製品はインマニ圧取出しのためのアダプターとなっており、それ以外の目的で使用しないでください。

⑨ バッテリーのマイナス端子を接続します。

※ バッテリーのマイナス端子を接続後、ECU の初期学習を行ってください。学習の内容についてはディーラーにお問い合わせください。

⑩ エンジンを始動し、各部よりエア漏れ、エア吸いがないか、ゴムホースの先に接続したメーター等の製品が正常に動作しているかを確認します。

※ ナイロンチューブやゴムホースの先に何も接続しない状態でのエンジンの始動は絶対に行わないでください。エンジン不具合の原因となり、最悪の場合エンジン破損の可能性があります。エンジンの始動は絶対に行わないでください。エンジン不具合の原因となり、最悪の場合エンジン破損の可能性があります。

以上で作業は終了です。

【 MEMO 】

【 MEMO 】